

第 44 回独立行政法人国民生活センター契約監視委員会会議事概要

開催日	令和元年 5 月 30 日（木）	
場所	独立行政法人国民生活センター東京事務所 5 階特別会議室	
出席委員氏名	委員長 鈴木 幸弘（独立行政法人国民生活センター監事） 委員 有川 博（日本大学総合科学研究所教授） 委員 山内 容（弁護士） 委員 竹内 啓博（公認会計士・税理士） 委員 岩田 三代（独立行政法人国民生活センター監事）	
抽出案件	2 件	（備考） ・事務局から、今回の審議対象の契約件数等について報告した。 ・岩田委員から、第 4 四半期の契約の状況を踏まえ、一者応札・一者応募の契約、競争性のない随意契約について審議対象とした旨報告した。
（内訳）		
一般競争入札	1 件	
公募	件	
随意契約	1 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	平成 30 年度第 4 四半期に契約締結した抽出案件および検証結果の審議内容は、別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

(別紙)

意見・質問	回 答
<p>【事案1】独立行政法人国民生活センター相模原事務所中央監視装置内入出力装置の更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全体改修と一部改修を比較検討した結果、一部改修することになったことを明確に説明したほうがよい。</li><li>・引き続き部分的な更新を行う場合には、同一業者との随意契約となることが想定されることから、改修を行う際に、他者からの見積も徴取しながら、安全面、管理面、予算面等を総合的に判断する必要がある。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・一部改修を選択した理由を明確に説明できる資料を整えておく。</li><li>・今後の調達にあたっては、ご指摘を踏まえて対応したい。</li></ul>
<p>【事案2】「2019（平成31）年度消費生活相談員資格試験」試験運営、受験申込受付等業務一式</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・本契約の必要性や妥当性を判断する上で、国家資格化等に伴い、試験業務の確実な実施やリスク管理の確保などについて、検討がなされたのか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・より容易にご理解が得られるような説明資料の提供に努めてまいりたい。</li></ul> <p>また、次期調達の際には、いただいたご意見を踏まえ、対応したい。</p>